



わたしの夢

川俣高校3年

安部 雅希
まさき

充実した生活を送れる 製品を作っていていきたい

わたしの夢は、金属製品製造業の会社に就職し、多くの人が充実した生活を送れるような製品を作る事です。もともと、小さい頃に母の実家の裏山にある竹林で竹製のベンチを父に手伝ってもらいながら作ってからモノづくりに関する仕事に就きたいと思っていました。そして昨年から選択科目で工業科の授業を選択し、授業の中で金属加工を学ぶ機会があり、金属加工の楽しさを知ったことでこの夢を抱くようになりました。母は「自分がやりたいと思うことをやってほしい」と応援してくれています。選択科目は3年生でも続くので引き続き、工業科の授業を選択し、さらに知識と経験を積んでいきたいと思っています。また、川俣高校では、卒業後、就職等に役立つ「乙種第4類危険物取扱者」をはじめとする様々な資格の取得に向けた勉強もできます。在学中にできるだけの資格が取得できるようにこれからも引き続き勉強を頑張りたいと思っています。

町長のひとこと vol.48



今月は、佐藤まさきさんが代表を務める小島手芸会サロンの訪問しました。現在会員は10名で、毎月木曜日の午後小島公民館の和室で開催しています。手芸会では、誰もが出来る編物を毎月楽しく行っているそうで「認知症予防にもなる」と、会員の皆さんは元気に話していました。私が訪問した日は、長寿山・太郎坊山の山開きの記念品が完成し、実行委員長の鈴木自治会長へ贈呈式が行われ、生糸で編んだ「たわし」300個が贈呈されました。山開きは4月19日に開催されますが、記念品づくりは昨年から進めてきたそうです。これまで毎年記念品づくりを行っており、染色やビーズを使ったキーホルダーやストラップのほか、「たわし」といった実用的なものまで作っており、山開きで登山者に記念品を喜んでいただけるのが楽しみだと話していました。